

4.1.2 回収消火薬剤量の推移

粉末 ABC 消火薬剤について、薬剤生産量、回収薬剤の量及び回収薬剤が生産に用いられた割合（回収薬剤の量の薬剤生産量に対する比率）の推移は以下のとおりである。

薬剤生産量については、前述の生産本数と同様に 2013 年度に過去最高数量を更新し、その後 2015 年度から 2020 年度の 6 年間は 14,000t 台で推移した。2021 年度以降は 16,366t、2022 年度 17,253t、2023 年度 18,113t と増加傾向が続いていたが、2024 年度は 18,059t と僅かに減少し、2025 年度も 17,318t と減少した。

回収薬剤量は、2021 年度は 12,445t、2022 年度は 13,326t、2023 年度は 14,446t、2024 年度は 14,930t と堅調に推移していたが、2025 年度は 14,137t に減少した。2024 年度の生産に用いられた回収薬剤の割合は 3 年連続の過去最高数値となる 82.7% となり、2025 年度も 81.6% で 8 割を堅持した。

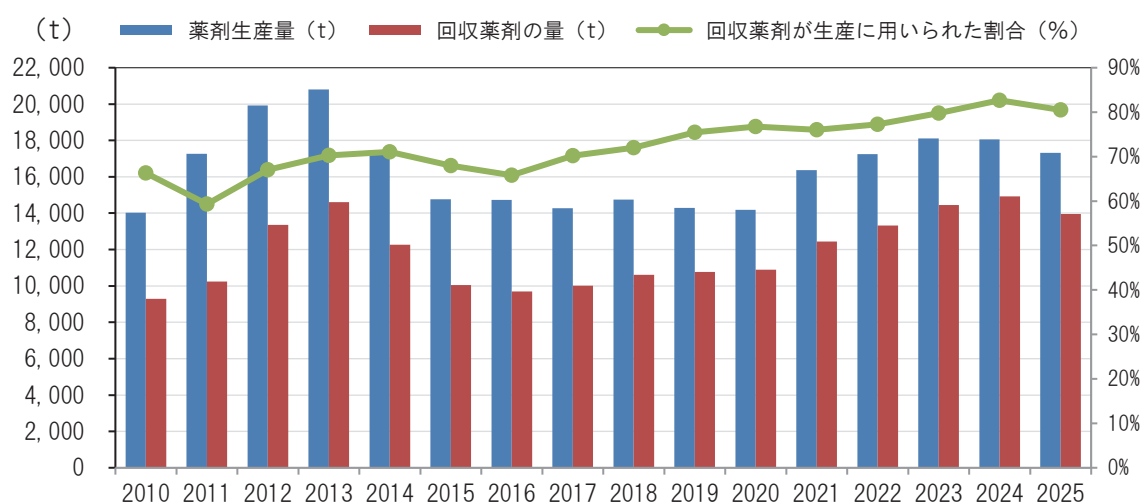


図 4-2 薬剤生産量、回収薬剤量及び回収薬剤が生産に用いられた割合の推移（年度別）

- ※ 薬剤生産量は、生産した消火器に使用される ABC 粉末消火薬剤量と、詰替用 ABC 消火薬剤の生産量を合算した重量
 回収薬剤量は、中間処理施設で回収した ABC 粉末消火薬剤のうち、消火薬剤原料として再生利用した重量。
 回収薬剤が生産に用いられた割合は、回収薬剤量／薬剤生産量で算出。

表 4-2 過去 5 年間の薬剤生産量、回収薬剤量及び回収薬剤が生産に用いられた割合の状況
 (2021～2025 年度)

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
薬剤生産量 (t)	16,366	17,253	18,113	18,059	17,318
回収薬剤の量 (t)	12,445	13,326	14,446	14,930	14,137
回収薬剤が生産に用いられた割合 (%)	76.0%	77.2%	79.8%	82.7%	81.6%